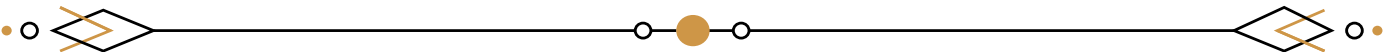
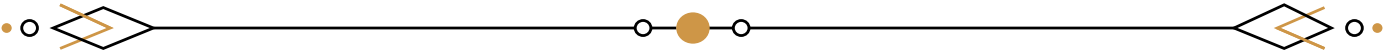


様
年 月 日
算命学鑑定書

華蓮

帝王学・算命学アドバイザー：橘さゆり





算命学について

【算命学とは】

算命学は、生年月日から「宿命」と「運命」を読み解く自然思想に基づいた学問です。古代中国の自然哲学をもとに、人の性格・才能・相性・仕事・健康・運勢の流れを知り、自分らしい選択や行動に活かします。

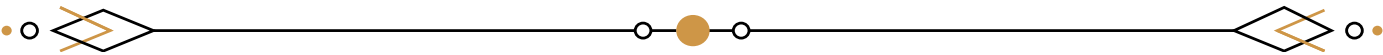
【生年月日から導かれる「宿命」と「運命」】

算命学では、あなたの**生年月日から導き出された“星”をもとに、「宿命（生まれ持った性質や使命）」と「運命（時間とともに変化する流れ）」を読み解きます。この星の配置を通じて、「あなたの性格や才能」「対人関係の傾向」「恋愛・結婚の相性」「仕事や適職」「健康面・金運の流れ」「人生の転機や天中殺の過ごし方」など、自分の星を知ることで、自然に逆らわず、自分らしい生き方を選ぶヒントが得られます。

【算命学は「人生のナビゲーター」】

この鑑定書は、あなた自身を深く理解するための「人生の羅針盤」です。

今後の生き方や選択に迷ったとき、自分の本質や流れを知ることで、より自然体で、自分らしく進んでいくヒントが得られるでしょう。算命学は、占いではなく「活用するための学問」です。あなたの宿命と運命を正しく知り、これからの人生を豊かに歩む一助としてお役立てください。



「算命学鑑定シート」 の順番に基づいて結果を解説していきます

【算命学鑑定シート】

② ▼ 陰占：使命

日	月	年
丁	庚	辛
卯	寅	亥
-	戊	甲
-	丙	-
乙	甲	壬

① ▼ 天中殺

戌亥
10、11月

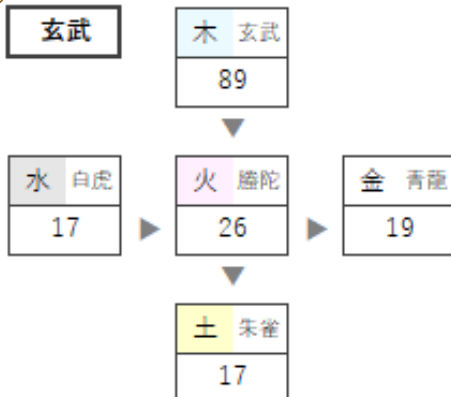
③ ▼ 陽占：才能・資質

	禄存星 土+	天報星 3
能高星 水+	調舒星 火-	玉堂星 水-
天胡星 4	司禄星 土-	天極星 2

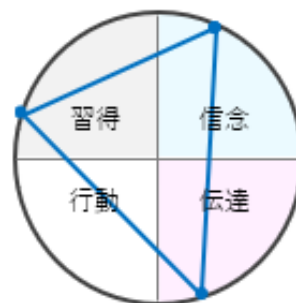
④ ▼ 総合エネルギー値

甲	乙	丙	丁	戊	己	庚	辛	壬	癸	合計
64	25	17	9	17	0	8	11	17	0	168

⑤ ▼ 八門法



⑥ ▼ 行動傾向



① 天中殺について

【天中殺とは】

運気のバランスが一時的に崩れやすくなる特別な時期

算命学では、人は誰でも6種類の天中殺のうち1つを持ち、12年のうち2年間また、12ヶ月のうち2ヶ月がその「天中殺期間」にあたります。

この期間は、天（自然や宇宙の流れ）からのサポートが一時的に届きにくくなるとされ、「時間はあるのに空間がない」、つまり「動こうとしてもうまくかみ合わない」といった感覚が生じやすくなります。

【どんなことが起こるの？】

天中殺の時期には、以下のような特徴があります。「物事が予定通りに進みにくい」「良いことが起きても一時的で続きにくい」「思いがけないトラブルや変化が起こる」「感情や人間関係が揺れやすくなる」「不思議と人生の節目になりやすい」つまり、「運の流れにズレが生じやすい時期」なのです。

【なぜ知っておくといいの？】

天中殺の時期は、無理に新しいことを始めたり、人生を大きく動かすことは避けたほうが良いとされます。しかし、「知っていれば備えられる」「注意していれば避けられる」ことも多いため、この時期を意識することで、大きな失敗を回避したり、自分を見つめ直す良い機会にすることができます。

【天中殺は「悪い時期」ではない】

天中殺は「悪い」時期ではなく、「立ち止まり、調整する」ための自然なリズムの一部です。むしろ、焦らず過ごすことで、次の運気の波にスムーズに乗るための大切な準備期間とも言えます。

【天中殺の過ごし方】

やってはいけないこと（控えたほうがよいこと）

「大きな決断や契約」「勢いにまかせた挑戦」「拡大・増やす行動」

やるとよいこと（おすすめの過ごし方）

「現状維持を意識する」「内面の見直し・整理」「学びや準備期間にする」「掃除・断捨離・心の整理」

天中殺は「流れを止める」のではなく、「整えるための静かな時間」。焦らず、無理せず、自分自身と向き合いながら静かに過ごすことが、次の運気の波にうまく乗るためのカギになります。

あなたの天中殺

いぬいてんちゅうさつ 戌亥天中殺	夢やロマンを追いかける 戌亥天中殺 
期間	天中殺年 : 戌年・亥年 天中殺月 : 10月・11月
特徴	亜流二代運。現実を無視し、自分の力で新しい世界を切り拓いていく宿命です。家族を頼りにするより、故郷や実家を離れたほうが発展します。孤独な闘いではありますが、試練を乗り越えながら成長していきます。
性格	責任感が強く、真面目な人です。地位や誉より、自分の信念を大切にします。外面より内面。お金よりもロマン。自分の気持ちが満たされることを常に求めて生きています。行動力もあり、決断力もあり、一度決めたら、最後まで諦めない強さを持っているため、周りの人からは頼りにされ信頼されます。カリスマ的存在になれる才能を持つ人が多いのは、戌亥天中殺の特徴です。 その反面、柔軟性に欠け、人付き合いは苦手です 自分の価値観に拘りすぎると、浮いた存在になり孤立します。何でも自分ひとりで頑張る姿勢はカッコイイけれど、人によっては、全く相談されないって寂しいものです。よき理解者を得るためには、自分から頼ったり甘えたりすることも大事。 戌亥天中殺は、よき理解者がいることで、運勢はさらにパワーアップします。とくに年上の人との相性が良いので、尊敬できる上司や先輩には自分から話しかけ、たまには自分の相談もしてみましょう。 ただ、戌亥天中殺は、孤独でいるほうが才能が発揮しやすいのも事実。孤独が戌亥天中殺の才能を磨いていきます。無理に無理に相手に合わせて過ごすくらいなら、一人でいたほうがよかったです

② 陰 占 について

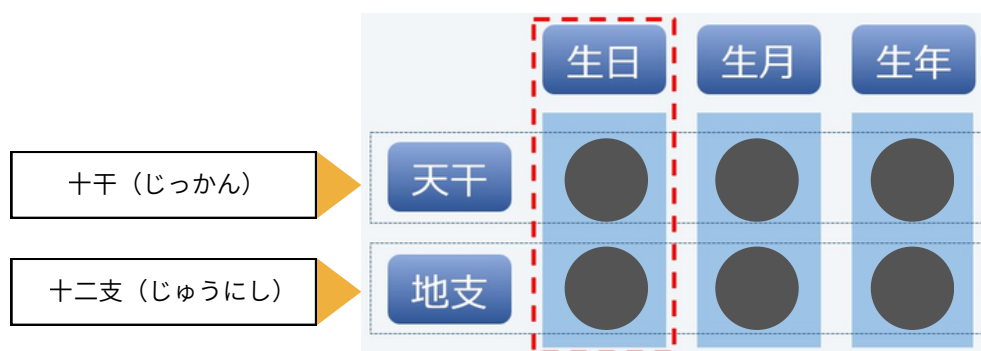
【 陰 占 と は 】

その人の本質（内面）や運命・宿命がわかります

陰占（いんせん）とは、算命学において生年月日から導き出される命式をもとに、その人が生まれ持った「内面の性格」や「人生におけるテーマ・宿命的な傾向」を読み解く方法です。

陰占で見ていくのは、ふだんの生活では気づきにくい、あなたの心の奥にある“本質的な性格”や“魂の傾向”です。何を大切にしやすいか、どんな考え方をしやすいか、人生でどんなテーマに向き合っていくのか——それらはすべて命式の中に表れています。表面に見える性格ではなく、「本当の自分はどんな人間なのか？」を知るための大切な手がかりとなるのが陰占です。自分を深く理解することで、これからの人生をより自然体で、前向きに歩むヒントを得られるでしょう。

【 陰 占 配 置 図 （ 命 式 ） 】



あなたの陰占

【日干支】 丁卯	丁卯は、美男美女で頭がよく特に女性には大変色気がある。多様性、柔軟性があります。 【性格】 兄弟や家族への愛情が深く、細やかな気配りができる優しい性格です。普段は慎重で、行動に移す前によく考え込むため、実行までに時間がかかることもあります。いざという時には大胆で勇気ある行動をとれる力も持っています。常に理想や夢を追い続ける傾向があり、心が休まることの少ない情熱的なタイプです。 【生き方】 若いうちに親元や故郷を離れ、自立した環境で夢を追いかけることで、大きな成功をつかみやすいタイプです。家族や身内に縛られず、自由な生き方を選ぶことが、人生を飛躍させる鍵となります。ただし、人生の後半には波乱が起こりやすい傾向があり、晩年を穏やかに過ごすには、夢や理想を追い続けることに少し区切りをつけ、現実的な安定を大切にすることが必要です。
【月干支】 庚寅	庚寅は、不安定でエネルギーは最弱でも、最後に活路を見出します。 【性格】 理想を追い求める気持ちが強く、センスや感性にも優れています。夢や理想の世界に向かって努力しますが、それを現実にうまく適応させるのがやや苦手で、葛藤を抱えやすい傾向があります。努力家ではありますが、理想を優先するあまり、自分に少し甘くなってしまう一面もあります。 【生き方】 理想や夢の世界に惹かれやすく、現実とのギャップに悩むことが多い傾向があります。そのため、現実をしっかりと見つめ、理想とのバランスをとることが大切です。理想を追う前に、まず現実的な行動を心がけ、常に謙虚さと周囲への感謝を忘れない生き方をすることで、安定した人生を歩めるようになります。
【年干支】 辛亥	辛亥は、他人の力を借りて（人に認められて）自分が伸びる人、軍師・参謀の才能がある。 【性格】 直感力に優れ、鋭い感性で物事や人を判断するタイプです。そのため好き嫌いがはっきりしている傾向があります。また、夢や空想に憧れる気質も強く、現実離れたロマンチックな想像を楽しむ一面もあります。 【生き方】 現実的な道よりも精神的な生き方のほうが成功しやすいタイプです。強さと繊細さが入り混じる性格のため、力強く突き進むよりも、自分の夢や理想を軸に進んでいくスタイルが合っています。ただし、夢ばかりを追いつぎると実力が追いつかなくなることもあるため、バランスが大切です。どのような分野でも、リーダーのすぐそばで支える「参謀役」や「補佐役」として力を発揮しやすく、その立場を活かすことで大きく伸びていけるでしょう。

③ 陽 占 について

【陽占とは】

性格や行動パターン、人との関わり方がわかります

陽占（ようせん）とは、算命学において「あなたの外にあらわれる性格や行動パターン、人との関わり方」を読み解く方法です。生年月日から導き出した星をもとに、対人関係や社会での役割、現実的な行動傾向などを見ていきます。

陽占で読み取れるのは、自分では意識していないけれど、他人からよく見られている性格や、実際の言動に表れやすい特徴です。また、恋愛・仕事・家庭など、社会の中でどのようにふるまう傾向があるのかも分かります。

【十大主星について】

その人が持つ才能や資質、性格の傾向を示す重要な要素です。命式の中に現れる十大主星は、それぞれの位置によって意味合いが異なり、どの場面でどのような性質が発揮されやすいかを読み解く手がかりとなります。

【十大主星配置図】

(★伴星) 自分の役目	② 親や目上に見せる顔	(十二大従星) 初年期
⑤ 家庭に見せる顔 家庭での行動	① 自分の本質	③ 社会に見せる顔 社会での行動 他人の評価
(十二大従星) 晩年期	④ 子供や目下に見せる顔	(十二大従星) 中年期

- ①中央：その人の本質的な性格や人格を表します。自分自身の芯となる性質がここに現れます。
- ②北方：親や目上の人に見せる顔を示します。育ってきた環境や、目上との関わり方に影響を与えます。
- ③東方：社会や対人関係において現れる性質を示します。職場や友人関係など、外の世界に見せる顔です。
- ④南方：子どもや目下の人に対して現れる性質です。教育や後輩指導など、目下との関係に反映されます。
- ⑤西方：家庭やパートナーに見せる性質を示します。結婚生活や身近な人との関係性がここに表れます。

【十二大従星について】

人の内面や精神性、潜在的なエネルギーの動きなどを表す星です。十大主星がその人の表面的な性質や行動傾向を示すのに対し、十二大従星はその人の内面的な世界観や精神的な傾向を読み解く手がかりとなります。

【十二大従星配置図】

〈十大主星〉 伴星：自分の役目	〈十大主星〉 親や目上に見せる顔	初年期 (働く前)
〈十大主星〉 家庭に見せる顔 家庭での行動	〈十大主星〉 自分の本質	〈十大主星〉 社会に見せる顔 社会での行動 他人の評価
晩年期 (働いた後)	〈十大主星〉 子供や目下に見せる顔	中年期 (働いている間)

初年期：*人生の初年期（幼少期～青年期）*を表します。

この時期にどのような精神的傾向を持つか、成長過程でどのような影響を受けやすいかを示します。

中年期：**人生の中年期（社会での活躍期）**を表します。

働き盛りの時期にどのような精神的特質やエネルギーを持っているかが分かります。

晩年期：**人生の晩年期（老後）**を表します。

老後における心の在り方や、精神的な成熟の仕方などがここに表れます。

十大主星では、「どんな性格・才能・行動パターンを持っているか」がわかり、十二大従星では、「どの時期にどんな精神的特徴が強まるのか」が見えてきます。それぞれの星が命式のどの位置にあるかを読み解くことで、「あなたの人生全体の流れ」や「人間関係の築き方」「向いている環境」などが明らかになります。自分自身をより深く理解し、今後の人生を豊かに生きるためのヒントとしてご活用ください。

あなたの十大主星

【中央】 調舒星	鋭い感性と強烈な個性を持つ芸術家！だけど、心の中はとても温かい！！ 特別な感性と才能を持った星です。 人とは違う感性を持っていますので、なかなか人には理解されず、孤独になることも多いです。孤独にも強くなり、自分の意志を強く持つことで、自分自身の才能が開花していきます。 中央は「自分自身の本質」を表します。 調舒星を真ん中に持つ人は、鋭い感性と強烈な個性を持っています。人間関係は偏ったものになり、好き嫌いがハッキリしています。 また、別名「芸術の星」とも言われ、完璧主義者タイプです。自分の考えに合わないと感じると理由なく、反発心が沸いてしまいます。ただ、心の中はとても温かく、涙もろい人人情家です。
【北方】 禄存星	お金と愛情を使って周りの人達を惹きつける愛情深い星！ 人を助けることに、喜び・生きがいを感じることができます。周りの人に愛を注ぐことで、満足する生き方ができるようになります。 北方は、「親や目上に見せる顔」を表します。 大きな包容力を持つといえます。自分にそれなりの力量があれば、気前よくお金を使いますが、力量が乏しければ、同情で人を惹きつけようとします。お人好しで目立ちたがり屋ですから、人気者でないと満足しないタイプです。
【東方】 玉堂星	知性の星！！学者や教育者として、成功を収める人となる！！ 生涯、学びの姿勢で生きていくとよいです。また、人を育てる才能がありますから、教育者として、成功することができます。 東方は、「社会に見せる顔」を表しています。 学んだ学问が仕事に役立つ知恵として働きます。物事を理論的に果が得ます。
【南方】 司禄星	蓄積！愛、精神、経済、知識を積み重ねが信用につながる星！！ 継続が成功のカギとなる星です。 愛、精神、経済、知識など、ありとあらゆるものを蓄積することによって、社会的な信用・信頼を築きあげ、それが幸せとなっていきます。 南方は、「子供や目下に見せる顔」を表しています。 とても几帳面で常識をわきまえた人です。几帳面すぎて、面白みには欠けてしまうかもしれませんが、誠実で、頼りがいのある人とも言えます。無駄な出費はせず、合理的に物事を進めていくタイプですので、安心して、家庭を任せることができます。
【西方】 龍高星	破壊と創造の星！悪い慣習は壊してイチから創りなおすことができる人！！ 個性豊かな生き方ができる人です。誰にも束縛されず、制約も受けず、常識にとらわれず、自分自身の夢とロマンを抱いて生きていくことができます。 常に創造性を持ち、体験学習をすることによって、人生が開けていきます 西方は、「家庭に見せる顔」を表しています。 家の中にいることにイライラするタイプなので、とにかく外に出たい人です。旅行好きの面もあります。 こまめに出歩き、新しいことを見つけることがよいです。趣味や習い事を見つけていくこともよいです。

あなたの十二大従星

【初年期】 天報星	自由気ままな星！常識にとらわれない自由な生き方をしていこう！！ 々なものに興味が出て、アレコレと手を出してしまい、落ち着きのない人と思われてしまいかもかもしれませんが、そんなことは気にせず、常識にとらわれない自由な生き方をしていけば、大きな魅力になっていく星です。 北東は、「初年期の時代」を表しています。 幼少期から学生時代にかけて、何をやっても満足しません。いつもフラフラしてしまいます。また定職が決まらず、親に心配をかけることにもなります。 ただ、夢中になれることを見つけ、ひとつのことに集中できれば、その苦勞が、中年期・晩年期に必ず開花します。辛抱強く待ち続けましょう。
【中年期】 天極性	夢と現実とのギャップに苦みながら、創造の世界で生きていく！！ 最大の特徴は、戻っていくことです。イヤなことがあると、すぐに出発点に戻って、リセットしたい気持ちになります。仕事も現実に密着した商売よりも、クリエイティブな独創性を持った仕事のほうが向いています。 南東は「中年期の時代」を表しています。 夢と現実のギャップに苦しめられます。空想世界での理想に対して、現実がかけはなれていると、突然生き方を変えてしまいたくなります。 夢と現実とのギャップは当然のものとして、乗り越えましょう。
【晩年期】 天胡星	現実離れた夢見る世界で生きていこう！ 肉体活動よりも、知的活動の方が向いている星となります。常に病気と闘っていますので、苦しみと共に高い精神力を持ち合わせています。クリエイティブな世界で、精神と苦しみを育んでいけば、高い才能を見出すことができるでしょう。 東方は「晩年期の時代」を表しています。 夢を見る星でもあるので、子供のような歓声も持ち続けています。 趣味など、好きなものに没頭できる環境を作っていくと、穏やかな晩年期となります。

④ エネルギー値について

【エネルギー値とは】

その人が生まれ持った生命力や行動力、運勢の強さを数値化したものです。

エネルギー値は、以下のような意味を持ちます：

- 生命力・体力の強さ

エネルギー値が高い人ほど、体力や精神力があり、困難にも立ち向かう力が強いとされます。反対にエネルギー値が低い人は、繊細で内面の充実を重視する傾向があります。

- 行動力・活発さ

数値が高い人は外向的で積極的な行動をとりやすく、リーダーシップを発揮することもあります。一方で、低い人は慎重で計画的に動く傾向があります。

エネルギー値は「高ければ良い、低ければ悪い」というものではなく、その人に合った生き方を見つけるための指標として活用されます。バランスや環境との調和が重要とされます。

あなたのエネルギー値

【エネルギー値 168点】

あなたのエネルギー値は168点です。これは算命学において非常にバランスの取れた数値であり、最も安定しやすく生きやすいとされる150～200点の範囲に位置しています。その中でも168点は、体力・気力ともに無理がなく、社会や人間関係の中で自然体で過ごしやすい理想的なエネルギー量です。

適応力や協調性に優れており、職場や家庭、さまざまな場面で信頼されやすい傾向があります。また、日々を堅実に積み重ねていく力があり、安定した人生を築きやすい資質を持っています。

理想的な範囲に位置しています。

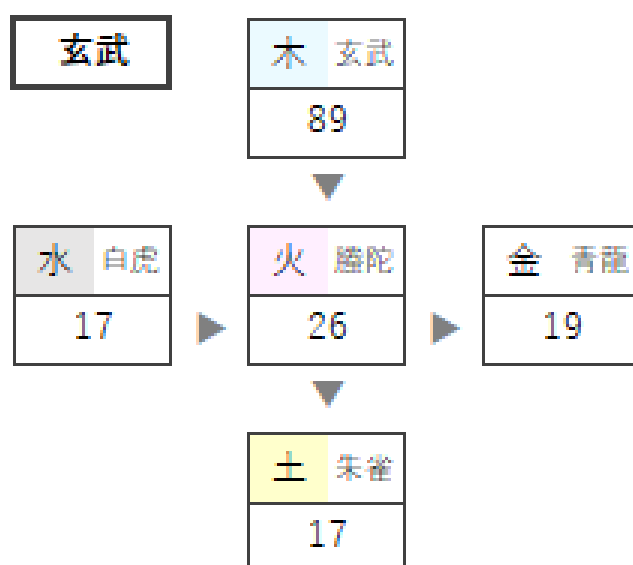
⑤ 八門法について

【八門法とは】

八門法は、算命学における「運の上がる生き方」や「自分に最も適したポジション」を導き出すための鑑定技法です。数理法によって算出した五行のエネルギー値を、八つの門に配置し直すことで、それぞれの位置におけるエネルギーの強弱や傾向を明らかにします。最も高いエネルギーを持つ位置は、その人が本来持つ力を最大限に発揮できる場所であり、その方向性に沿った生き方をすると運気が自然と上昇します。このため、八門法は「どこで、どのように生きると最も力を発揮できるのか」を知るための重要な指針となります。

また、八門法は「気の流れ」を読み解く技法であり、人間の内的なエネルギー分布を表す気図法とは異なります。八つの門は五つの方向に整理され、それぞれの位置に宿る気の質や働き方を見極めることで、自分の宿命に沿った生き方や、活かすべき方向性がはっきりと見えてきます。さらに、天中殺の性質と組み合わせて読み解くことで、より具体的な行動指針が得られ、運気を活かしながら自然体で豊かに生きるための実践的なヒントとなります。

【八門法配置図】



あなたの八門法

【玄武型】



玄武型の人、どんなに周囲から過保護に守られても、自分の本質や信念を見失わない揺るぎない強さを持っています。環境や状況に左右されず、内面にしっかりとした軸を持っているため、人生の大きな転換期や試練のときも冷静に乗り越えることができます。

また、知的好奇心が非常に旺盛で、学びへの意欲が高く、生きていく上で必要な知識や技術を自然と吸収していく力があります。このため、学問・芸術・研究分野など、専門性を高める道で大きな成果を上げる人も多いタイプです。

人からの信頼も厚く、困ったときに「この人なら」と頼られることが多いでしょう。表面的な派手さよりも、誠実さや着実さを重視するため、長期的に見て周囲との信頼関係を築きやすいのも大きな魅力です。

玄武型は、その持ち前の探究心と粘り強さで、学者・芸術家・教育者・専門職などの分野で才能を発揮します。知識や経験を積み重ねるほど深みが増し、人生の後半にかけて大きく花開く宿命を持つタイプです。

⑥ 行動傾向について

【行動傾向とは】

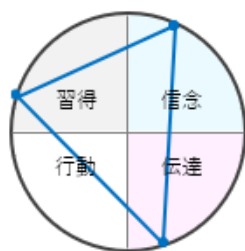
円形に配置された60種類の干支（かんし）の中から、陰占の宿命に含まれる3つの干支を結び、その結び方から「人生の活動範囲」や「人間関係の広さ」を読み取ります。この3点を結んでできる三角形の大きさは、その人のスケール感や適した生き方を示す重要な指標となります。

また、宙盤には「行動傾向を示す円」があり、守備本能・伝達本能・攻撃本能・習得本能の4つのエリアのうち、三角形がどこにかかっているかを見ることで、実際の行動範囲や行動傾向が明らかになります。さらに、各本能の重なり具合やバランスを確認することで、人から見たときの愛想や接しやすさを診断することも可能です。

宙盤の分析は、自分の強みや適性を客観的に把握し、より自然体で活躍できる場や人間関係を築くための指針となります。

あなたの行動傾向

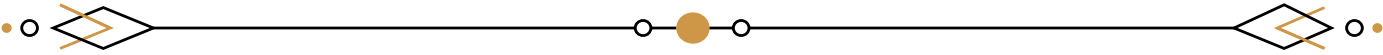
【4領域タイプ】



宇宙盤の三角形が4つの領域すべてにまたがる場合、その人は非常にバランスの取れた多面性を持つタイプです。守備本能・伝達本能・攻撃本能・習得本能の全てにエネルギーが行き渡っているため、行動面で特に大きな不得意がなく、状況や役割に応じて柔軟に適応できます。

この配置を持つ人は、やろうと思えば事業家的な実務能力も、芸術家的な創造力も兼ね備えており、多彩な才能を発揮できます。人的交流においても、異なる価値観や背景を持つ人たちとの関係構築が自然にでき、人間関係の幅が非常に広いことが特徴です。

ただし、幅広い能力を持つぶんエネルギーが分散しやすいため、「今はどの分野に集中するか」を明確にすると、本来の力をさらに大きく開花させることができるでしょう。



ありがとうございました

鑑定結果があなたの心を軽やかにし、
希望に満ちた日々を送る手助けとなることを願っております。
もし何かご質問やご不明な点がございましたら、
どうぞお気軽にお知らせください。
あなたの人生の旅において、
少しでも支えとなれることを心より楽しみにしております。

華蓮

帝王学・算命学アドバイザー：橘 さゆり

📍 愛媛県松山市本町6丁目6-7 📞 080-6386-1829 📧 sanmeigaku.karen@gmail.com

